

受領 令和4年5月31日 20時35分

通告番号 (3)

令和4年5月31日

読谷村議会  
議長 伊波 篤 殿

読谷村議会議員  
松田正彦 印

## 一般質問通告書

第517回読谷村議会定例会において次の事項の質問をしたいので、会議規則第61条第2項の規定により通告いたします。

質問要旨	答弁を求める者
<p>1 沖縄本土復帰50周年の節目を迎えるが、読谷村での復帰50周年に関する取り組みを問う。又、読谷村独自の企画展開催の提案をする</p> <p>(1) 本年度実施した取り組み事業は。</p> <p>(2) これからの企画展事業があるか。</p> <p>(3) 「提案」読谷大学を活用した「あんやたんや～座談会」の開催ができないか、各自治会を中心にテーマ(衣・食・住)を決め、50年前の違いを話す座談会を行う。それを記録・映像・保存して未来に伝える。</p> <p>(4) 「提案」読谷大学を活用した各自治会の字民性検証してはどうか、同じ読谷村民で、言葉、イントネーションが違うのは何故か、地域性を記録し保存することで、読谷村史につなげる。</p>	
<p>2 さとうきび生産振興事業について。</p> <p>(1) 令和3年度産さとうきび生産実績(夏植・春植・株出・合計)。</p> <p>(2) 令和3年度産(最低糖度、最高糖度、12月～4月までの糖度と平均糖度)。</p> <p>(3) 過去3年間の手刈りとハーベスターの割合。</p> <p>(4) 平均反収と、平均単価、合計金額、生産額の内訳。</p> <p>(5) さとうきび生産SDGsとは。</p> <p>(6) 将来的にさとうきび生産振興政策を各関係機関と連携していく施策があるか。</p>	